

授業と評価の年間計画

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	
履修条件 対象生徒	必修 普通科・理数科 3年			
学習目標	英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。			
学習方法	<p>【授業】 実力を付ける必須条件は授業を大切にすること！必ず十分な予習をして臨もう。授業は予習内容の確認である。間違っていて理解していたり見落としていたところが各自の強化ポイントと心得るとよい。 授業ではペアワークをはじめ、いろいろな活動を行う。これらのコミュニケーション力を伸ばすための各活動に積極的に取り組むこと。常に「英語で考える」ことを意識するとよい。</p> <p>【家庭】 家庭学習は絶対毎日欠かさず行う。最低でも平日1時間から2時間、休日は2時間以上英語に触れる。内容については、授業の予習・復習、単語テストやグラマーの復習、週末課題などを最優先させ学習する。課題は、よく検討して最善のものを選んで与えられているので、真剣に取り組む。長文を読む時は最初は辞書を引かずスラッシュを引きながらフレーズリーディングして直解力を養い、その後辞書を使って精読する。力をつけたければ手抜きは禁物である。音読は最低でも5回はする。その上で余力があれば、テレビやラジオなどを使用して英語学習に取り組むとよい。</p> <p>【補習・その他】 毎週の小テストの勉強をしっかりと行う。補習や模試は自分の到達度を確認をし、次のステップをに進む絶好の機会と捉え、前向きに取り組み、決して無駄にしない。</p>			
学習計画 と ねらい	<p>1 1学期 (1)中間考査まで Lesson 1～2 (2)期末考査まで Lesson 3～5</p> <p>2 2学期 (1)中間考査まで Lesson 6～7 (2)期末考査まで Lesson 8～10</p> <p>3 3学期 学年末まで 長文読解問題演習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフ構成、ディスコースマーカー、文章の種類、語の意味の推測、フレーズリーディング、スキミング、スキヤニングなどのスキルを身に付ける。 ・次のテーマに沿った英文を読む。 テーマ： 人生・生き方／スピーチ、科学／論説文、民族・文化・現代社会／スピーチ、芸術・人権／論説文 / 冒険・生き方／雑誌記事 / 社会・経済・生き方／講演、芸術・生き方／論説文、比較文化・歴史／紀行文 環境・共生／新聞記事、建築・生き方／論説文、科学・理論／論説文、民族・歴史／スピーチ ・400～700words 程度の英文を読みこなす。 ・センター対策、2次対策のテキストに取り組みながら、大学入試に向けて準備を行う。 		
評価規準	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしたか。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えているか。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。
評価方法	①定期考査 ②授業態度 ③課題・提出物 ④小テストなどを総合的に判断して評価する。			
その他	文型は理型より1単位多い分を英文読解演習に充てている。			

